
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第8週
(2月22日～2月28日)

* 2010年3月3日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年3月4日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年8週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	77	74	64	58	581	285	3111
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					1	1	2
	細菌性赤痢	2	3			13	1	27
	腸管出血性大腸菌感染症	11	1	2	1	26	12	166
	腸チフス							2
	パラチフス				1	1	1	1
四類	E型肝炎		1	1		2		9
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	1		1	6	1	29
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		2			3	2	28
	デング熱	3				3	3	11
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1		1
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア			1		4		9	
野兔病								
ライム病				1	1		3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽			1		1		2	
レジオネラ症	2			1	6	9	83	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	1	2	5	23	7	120
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)		4	1		5	3	23
	急性脳炎 *2			2	1	4	4	52
	クリプトスポリジウム症					1		1
	クワイツフェルト・ヤコブ病					1	3	18
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2	1	3	1	25
	後天性免疫不全症候群	14	9	12	13	71	12	185
	ジアルジア症		1			2	1	9
	髄膜炎菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	2	5	2	21	5	74
	破傷風							6
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	1		3	1	11
風しん					1		11	
麻しん	2	1	2		7	3	68	
新型※	新型インフルエンザ	-	-	-	-		-	
2010/3/3集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症：2009年4月28日に指定された。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 58件 肺結核37件、その他の結核20件、肺結核及びその他の結核1件で、推定感染地は全て国内、年齢は5歳未満1件、10歳代4件、20歳代3件、30歳代8件、40歳代6件、50歳代9件、60歳代9件、70歳代9件、80歳代9件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 1件 患者。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)、年齢は10歳代で、HUSの発症があった。

パラチフス 1件 患者で、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物(魚介類)による経口感染であった。

ライム病 1件 患者で、年齢は30歳代、推定感染地は長野県であった。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は60歳代。推定感染地は国内で、温泉及び自宅風呂での感染が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管アメーバ症4件、腸管及び腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は国内3件、タイ1件、国内及びタイ1件、推定感染経路は飲食物による経口感染2件、性的接触(異性間)1件、その他(不明)2件であった。

急性脳炎 1件 病原体は新型インフルエンザウイルスで、年齢は10歳代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 A群で、血液及び胸水から菌が分離・同定され、敗血症で死亡している。感染経路はその他(不明)であった。

後天性免疫不全症候群 13件 無症候キャリア9件、AIDS2件、その他2件。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代4件、30歳代2件、40歳代2件、50歳代2件、60歳代1件、AIDS患者の年齢は30歳代1件、50歳代1件である。推定感染地は国内11件、国外2件(タイ1件、渡航先不明1件)、推定感染経路は全て性的接触(同性間7件、異性間5件、両性間1件)であった。

梅毒 2件 早期顕症梅毒Ⅱ期1件、晩期顕症梅毒1件で、どちらも推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間1件、不明1件)であった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年8週

定点種別	対象疾患	2010年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		5週	6週	7週	8週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	141	91	80	83	0.56	149	150
	咽頭結膜熱	9	18	21	29	0.19		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	298	294	248	301	2.02		
	感染性胃腸炎	1,985	1,796	1,712	1,892	12.70		
	水痘	202	149	267	187	1.26		
	手足口病	17	14	11	8	0.05		
	伝染性紅斑	11	25	21	41	0.28		
	突発性発しん	67	65	73	75	0.50		
	百日咳	2	4	3	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	3	0	3	9	0.06		
	流行性耳下腺炎	61	69	92	96	0.64		
	不明発しん症 (注1)	6	5	7	19	0.13		
MCLS(川崎病) (注1)	2	3	2	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	988	754	486	405	1.41	288	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	2	0.05	39	39
	流行性角結膜炎	8	13	18	9	0.23		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	1	0.04	23	24
	無菌性髄膜炎	1	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	7	5	4	9	0.39		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	1	0	0.00		

2010/3/3集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は5週連続して減少した。今シーズンは感染症法施行(1999年)以来、最大の報告数となっており、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:38名中ロタウイルス13名。

品川区保健所管内定点医療機関

- ・インフルエンザ:B型は、幼稚園で集団発生。

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:成人から病原性大腸菌O1を検出。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年8週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	8		1	16	5	1		2		
～11か月	20	4	4	71	7			30		
1歳	30	5	15	223	42	4	2	36		2
2歳	15	2	17	181	30	1	2	3		1
3歳	3	4	20	124	26	1	3	4		
4歳	3	3	32	138	21		3			2
5歳	1	4	48	157	19		11			
6歳	2	2	22	132	19	1	8			
7歳		1	47	121	5		4			1
8歳			27	109	4		1			2
9歳		1	16	87	4					
10～14歳	1	2	36	189	5		6		1	
15～19歳			6	42						
20～29歳		1	10	302			1		3	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	83	29	301	1892	187	8	41	75	4	9
先週比	3	8	53	180	-80	-3	20	2	1	6

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1				
～11か月		1	1	4		
1歳	5	7	1	9	2	
2歳	8	3		18		
3歳	11	1		28		2
4歳	15	1		23		
5歳	15	1		34		
6歳	16			43		1
7歳	5			22		
8歳	8			17		
9歳	4	2		19		
10～14歳	7	1		61		
15～19歳		1		19		1
20～29歳	2			35		
30～39歳				37		1
40～49歳				24		3
50～59歳				7		
60～69歳				3		1
70～79歳				2		
80歳以上						
合計	96	19	2	405	2	9
先週比	4	12		-81	2	-9

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2010年8週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年8週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			3	19						
中央区			4	15	2					
みなと	7	5	4	55	9		2	2		
新宿区	2		3	35	2		1	1		
文京			1	27	19		2			
台東	3	6	5	49	1					
墨田区			2	25	3			2		
江東区	1		51	82	7			2		
品川区	1		6	91	4			3		
目黒区			3	39	3	1	1	1		
大田区	15	10	13	163	11		1	5		2
世田谷	1		13	100	8			4		
渋谷区		1	1	38	1			1	1	
中野区	1		17	82	4	1	3	3		
杉並		1	13	99	4			4		
池袋			2	31	4			2		
北区			5	47	7			2		
荒川区			6	20				2		
板橋区			1	42	5	1				
練馬区	2		12	80				2	2	
足立	2		15	43	4		16	3		
葛飾区			4	66	4		10	8		
江戸川	4	2	21	87	9	1	1	7		3
八王子市	2	1	29	128	19	1	1	6	1	
西多摩	4	1	18	79	2			1		
南多摩	23		7	36	6			2		3
町田	1		21	130	26		1	3		
多摩立川			3	34	4	1				
多摩府中	2	1	2	50	7	1	2	6		
多摩小平	12	1	15	98	12	1		3		1
島しょ			1	2						
東京都合計	83	29	301	1,892	187	8	41	75	4	9

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2010年8週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				1		
中央区				3		
みなと	6		1	12		
新宿区	2			10		1
文京	1			4		1
台東						
墨田区	2			2		
江東区	1	1		15		
品川区	1	1		42		
目黒区				3		1
大田区	2	2	1	28		1
世田谷	5	1		18		
渋谷区	2			3		
中野区		1		17		
杉並	2			14		1
池袋				4		
北区	2			15		
荒川区		2		4		2
板橋区		1		9		
練馬区	6	1		14		1
足立	2	2		16	2	
葛飾区	5	1		10		
江戸川	7			18		1
八王子市	6	2		11		
西多摩	7			10		
南多摩	9	1		10		
町田	11	3		22		
多摩立川	3			20		
多摩府中	3			12		
多摩小平	10			42		
島しょ	1			16		

東京都合計	96	19	2	405	2	9
-------	----	----	---	-----	---	---

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	0
-------	---	---

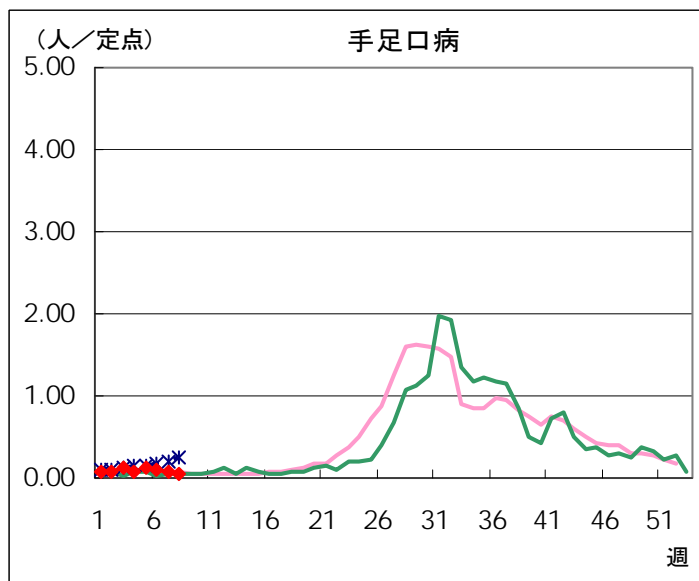
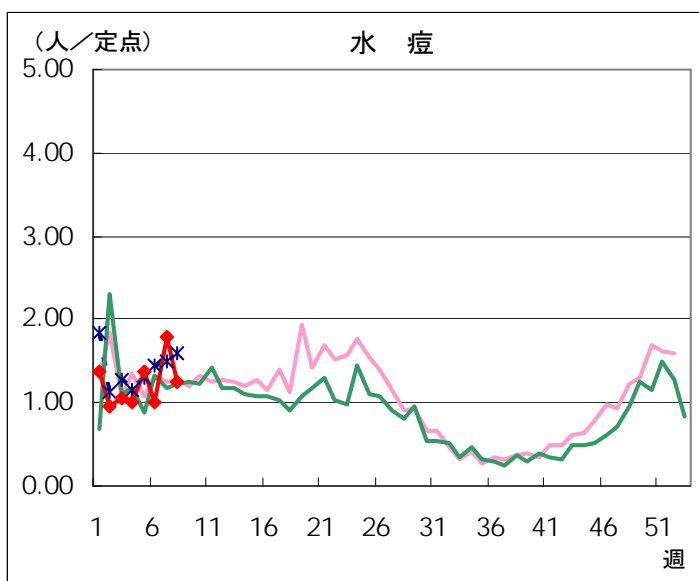
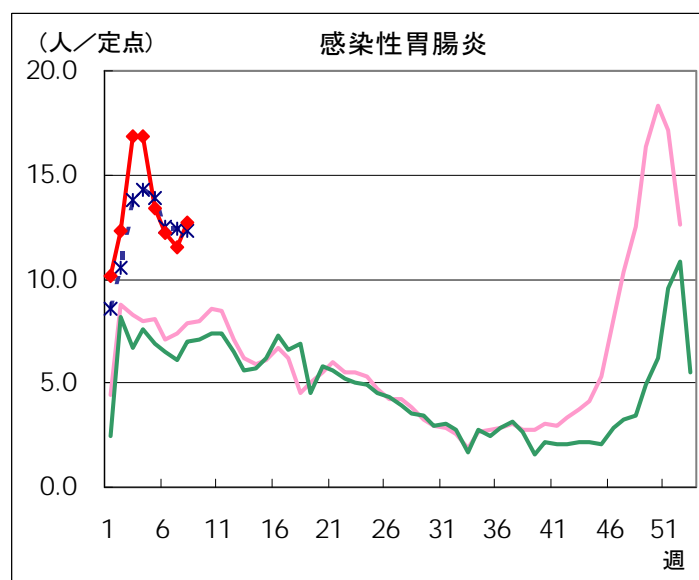
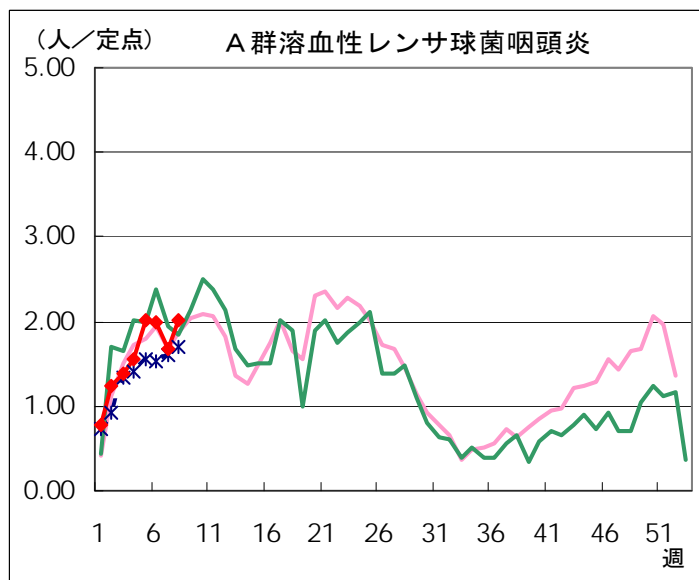
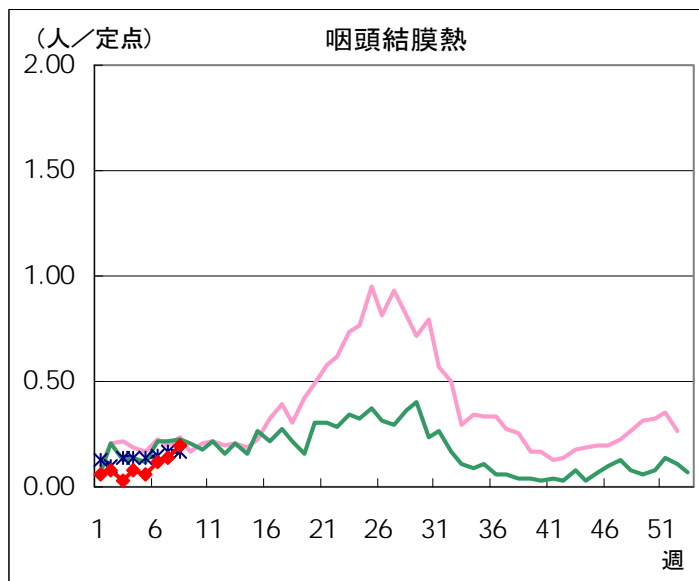
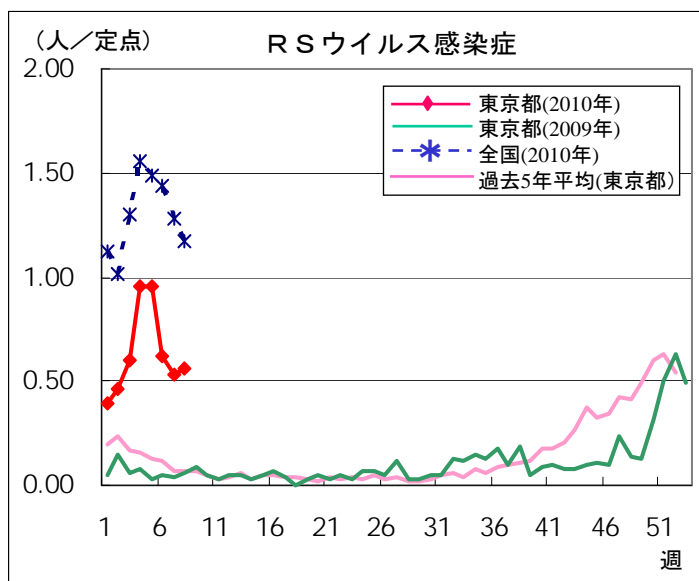
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年8週

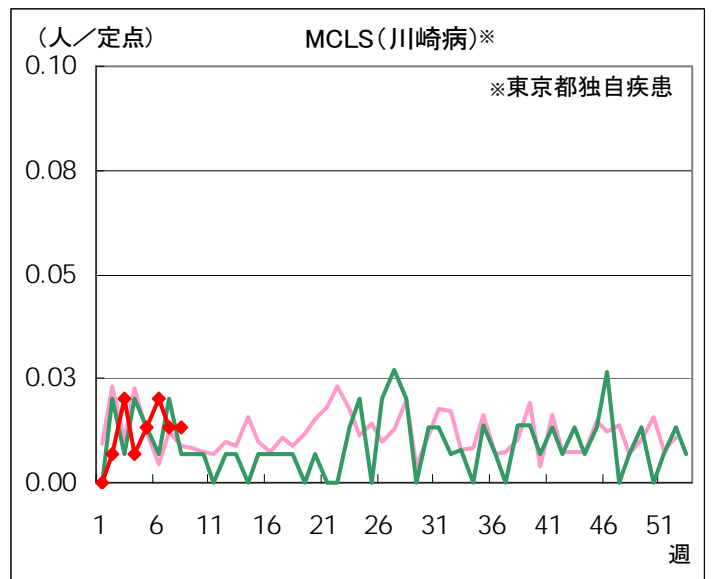
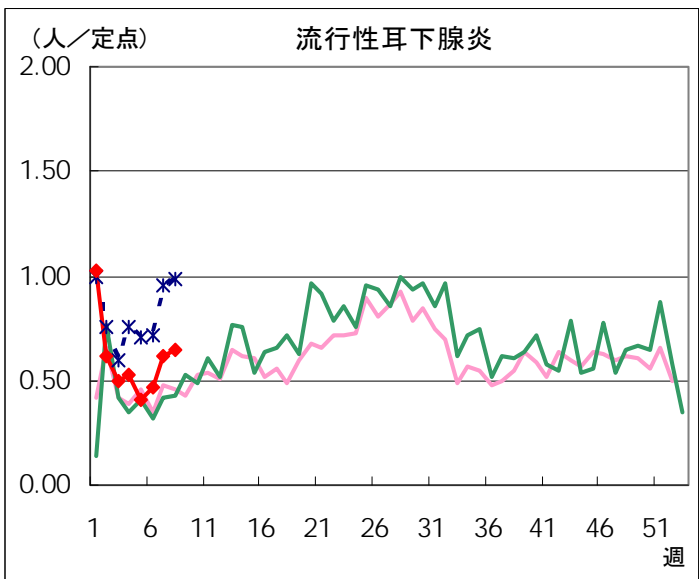
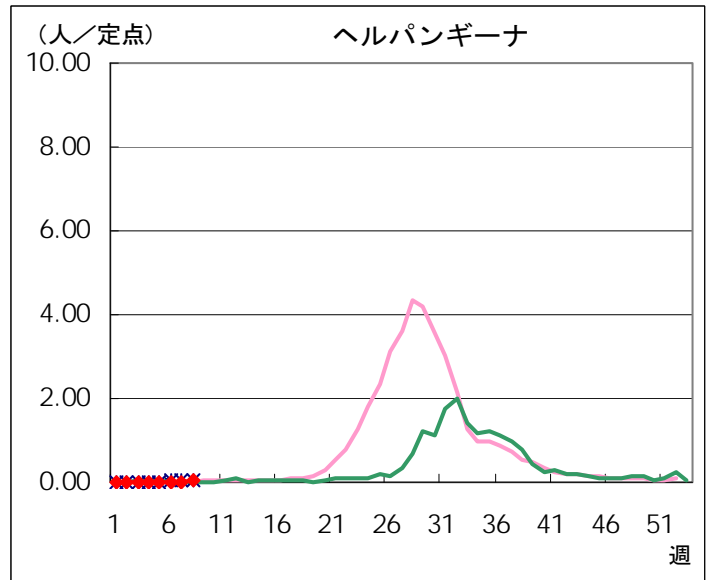
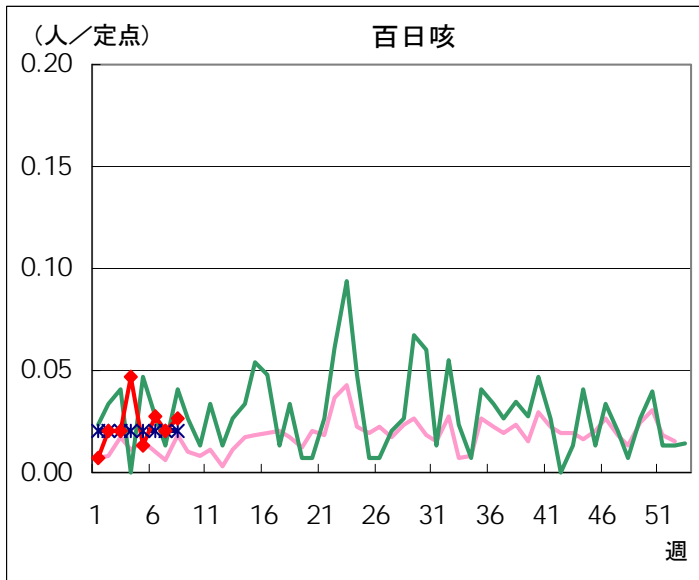
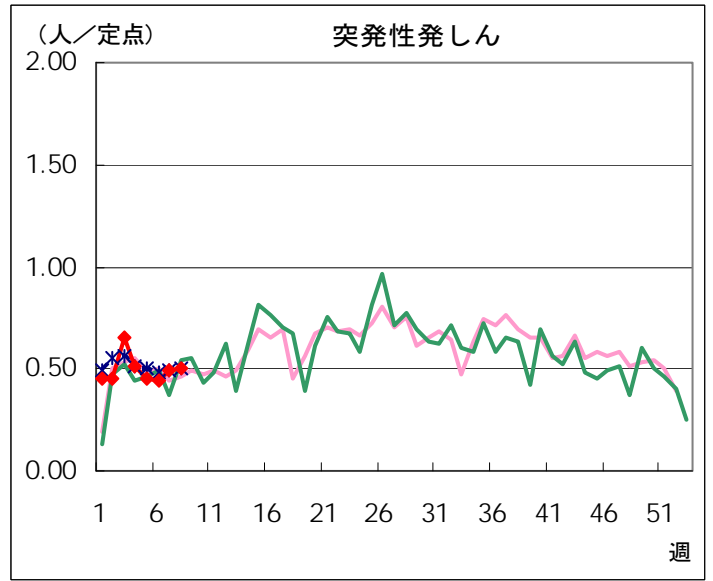
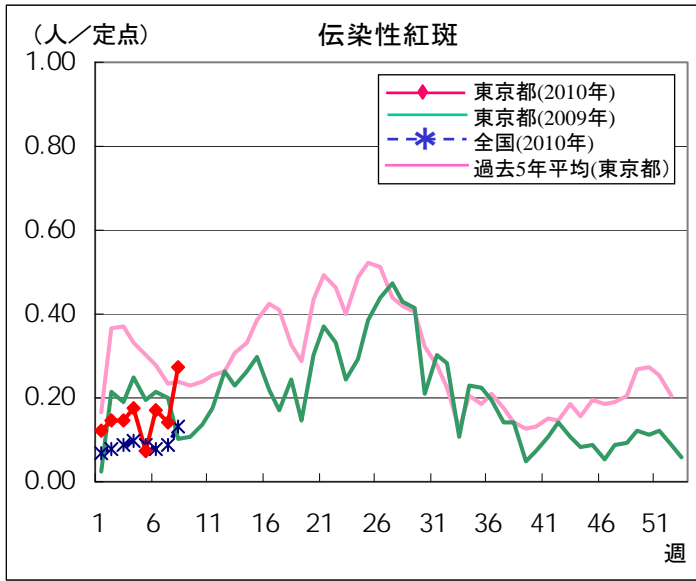
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			1.00	6.33						
中央区			1.33	5.00	0.67					
みなと	1.17	0.83	0.67	9.17	1.50		0.33	0.33		
新宿区	0.33		0.50	5.83	0.33		0.17	0.17		
文京			0.33	9.00	6.33		0.67			
台東	1.00	2.00	1.67	16.33	0.33					
墨田区			0.67	8.33	1.00			0.67		
江東区	0.25		12.75	20.50	1.75			0.50		
品川区	0.17		1.00	15.17	0.67			0.50		
目黒区			1.00	13.00	1.00	0.33	0.33	0.33		
大田区	1.67	1.11	1.44	18.11	1.22		0.11	0.56		0.22
世田谷	0.13		1.63	12.50	1.00			0.50		
渋谷区		0.25	0.25	9.50	0.25			0.25	0.25	
中野区	0.17		2.83	13.67	0.67	0.17	0.50	0.50		
杉並		0.17	2.17	16.50	0.67			0.67		
池袋			0.40	6.20	0.80			0.40		
北区			1.25	11.75	1.75			0.50		
荒川区			3.00	10.00				1.00		
板橋区			0.17	7.00	0.83	0.17				
練馬区	0.40		2.40	16.00				0.40	0.40	
足立	0.40		3.00	8.60	0.80		3.20	0.60		
葛飾区			1.00	16.50	1.00		2.50	2.00		
江戸川	0.80	0.40	4.20	17.40	1.80	0.20	0.20	1.40		0.60
八王子市	0.50	0.25	7.25	32.00	4.75	0.25	0.25	1.50	0.25	
西多摩	0.80	0.20	3.60	15.80	0.40			0.20		
南多摩	5.75		1.75	9.00	1.50			0.50		0.75
町田	0.25		5.25	32.50	6.50		0.25	0.75		
多摩立川			0.50	5.67	0.67	0.17				
多摩府中	0.20	0.10	0.20	5.00	0.70	0.10	0.20	0.60		
多摩小平	2.00	0.17	2.50	16.33	2.00	0.17		0.50		0.17
島しょ			1.00	2.00						
東京都	0.56	0.19	2.02	12.70	1.26	0.05	0.28	0.50	0.03	0.06

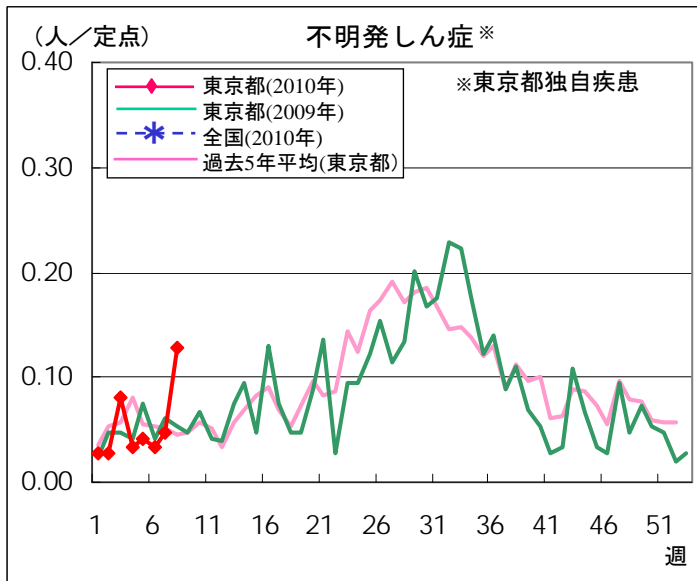
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.25		
中央区				0.75		
みなと	1.00		0.17	1.50		
新宿区	0.33			1.11		0.50
文京	0.33			0.80		1.00
台東						
墨田区	0.67			0.33		
江東区	0.25	0.25		1.67		
品川区	0.17	0.17		4.20		
目黒区				0.50		1.00
大田区	0.22	0.22	0.11	1.75		0.50
世田谷	0.63	0.13		1.13		
渋谷区	0.50			0.50		
中野区		0.17		1.89		
杉並	0.33			1.27		1.00
池袋				0.50		
北区	0.50			1.88		
荒川区		1.00		1.00		2.00
板橋区		0.17		0.75		
練馬区	1.20	0.20		1.17		0.50
足立	0.40	0.40		1.33	1.00	
葛飾区	1.25	0.25		1.11		
江戸川	1.40			1.50		0.50
八王子市	1.50	0.50		1.10		
西多摩	1.40			1.11		
南多摩	2.25	0.25		1.11		
町田	2.75	0.75		2.44		
多摩立川	0.50			1.54		
多摩府中	0.30			0.57		
多摩小平	1.67			3.00		
島しょ	1.00			8.00		
東京都	0.64	0.13	0.01	1.41	0.05	0.23

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年8週現在

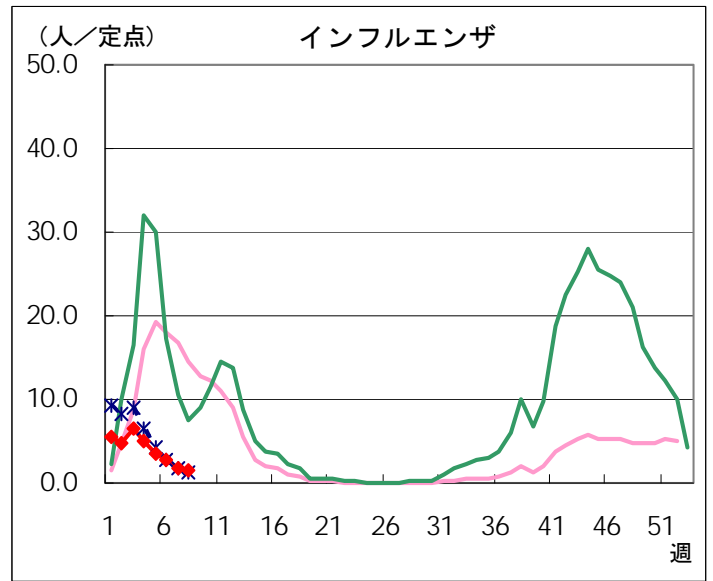
◆ 小児科定点



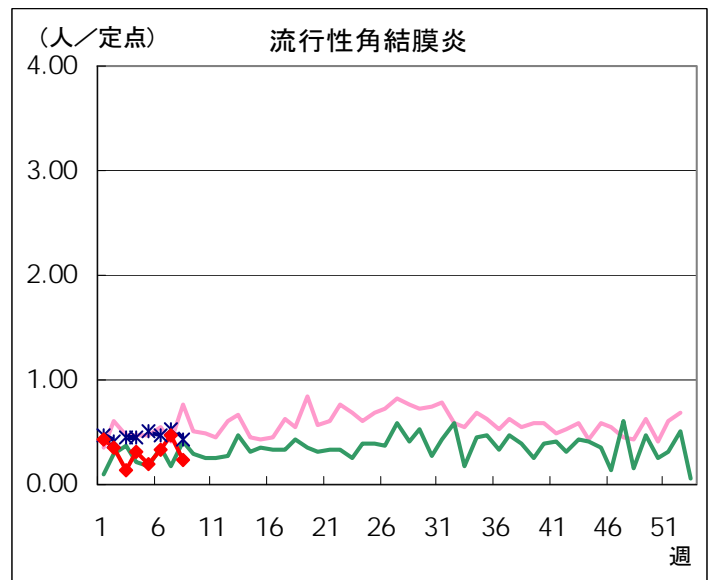
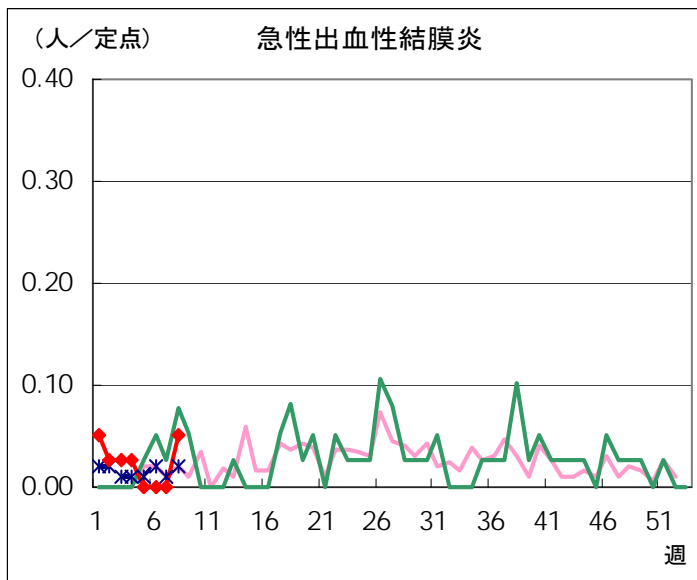




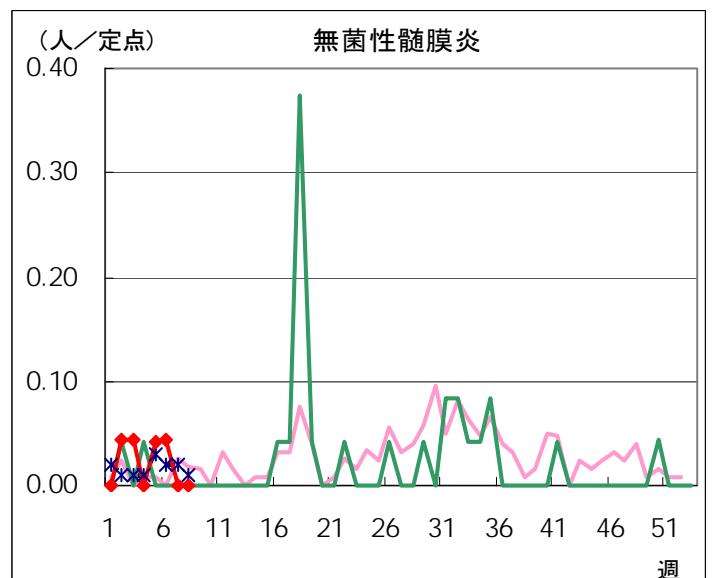
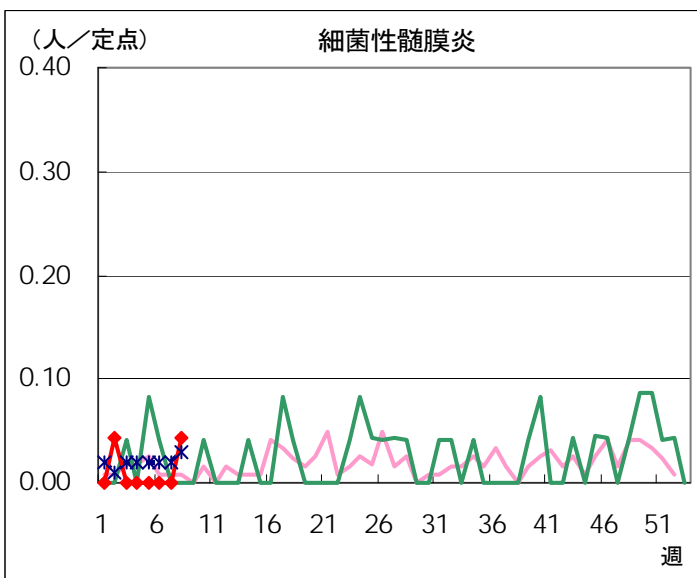
◆ インフルエンザ定点

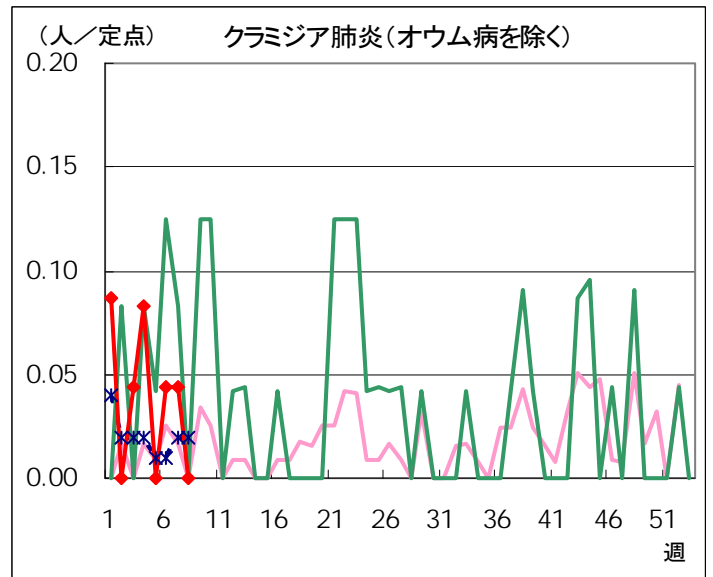
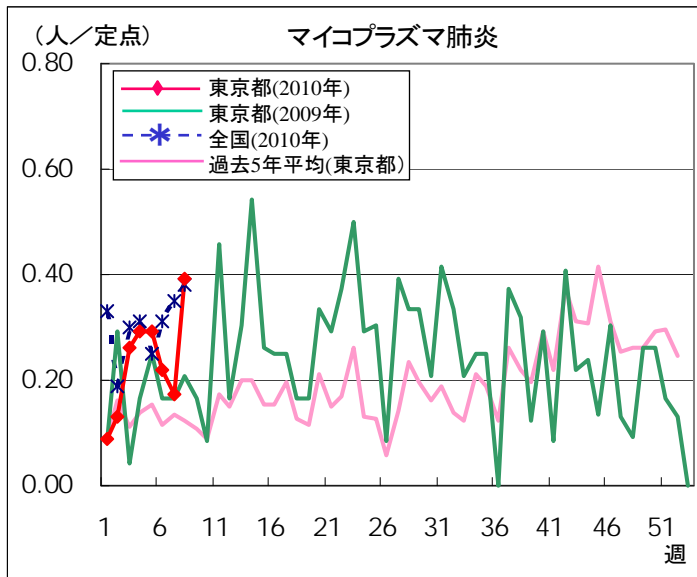


◆ 眼科定点

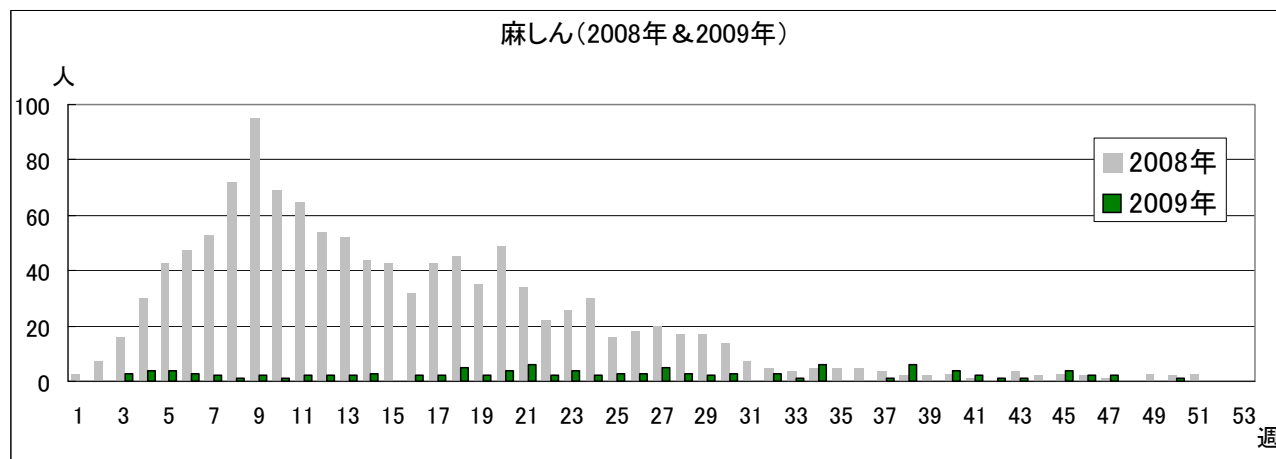
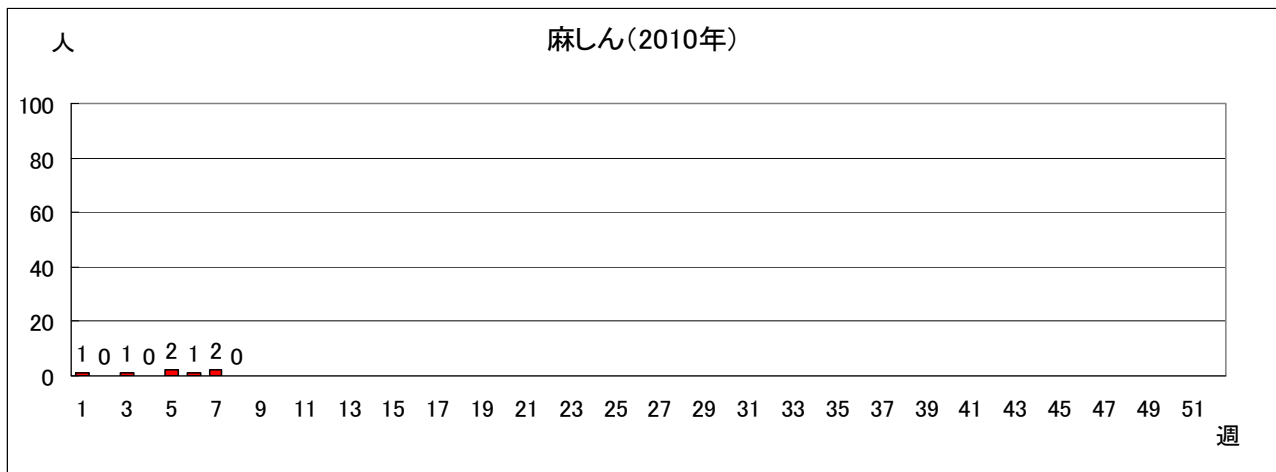


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年8週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/1	肺炎・胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	遺伝子
2/5	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
2/6	喘息性気管支炎・胃腸炎	5M	糞便	ノロウイルス	
			咽頭拭い液	RSウイルス	
2/8	RSウイルス細気管支炎	1M	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/8	RSウイルス細気管支炎	1M	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/8	扁桃腺炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス、EBウイルス	
2/8	マイコプラズマ気管支炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/8	RSウイルス細気管支炎 ロタウイルス性胃腸炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/9			糞便	A群ロタウイルス	抗原
2/10	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	遺伝子
2/10	感染性腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス アデノウイルス、ノロウイルス	抗原 遺伝子
2/11	細菌性肺炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	遺伝子
2/12	急性副鼻腔炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/12	心肺停止	2M	糞便	ノロウイルス	
2/15	扁桃腺炎・急性胃腸炎	3	糞便	ノロウイルス	
2/15	マイコプラズマ気管支炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/16	ウイルス性肺炎	3M	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/16	インフルエンザ	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/17	急性胃腸炎・気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/17	肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
2/18	胃腸炎	11M	糞便	A群ロタウイルス	
2/19	急性胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス、ノロウイルス	抗原 遺伝子
2/19	胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス、ノロウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
7週	0	0	0	17
今シーズン累計**	1	0	1	691

*：新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

**：2009-2010シーズンの開始は第36週(8月31日～9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年～2010年							
		53週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週
ウイルス	アデノウイルス	1	6	2	12	8	9	5	2
	ライノウイルス		7		5	1	2	1	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス				1	1	1	3	
	単純ヘルペスウイルス		1						
	水痘・帯状疱疹ウイルス				1				
	ヘルペスウイルス6/7		3	4	2	3	3	4	
	EBウイルス		2	1	3	1	4		1
	サイトメガロウイルス				2			1	
	ムンプスウイルス		2	1	2		4	1	
	麻疹ウイルス							1	
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19			1					
	RSウイルス		7	1	5	9	7	2	9
	ノロウイルス			4	3	14	2	2	9
	ロタウイルス				1				5
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB							1	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	6	21	20	34	19	29	20	17	
デングウイルス(抗体を含む)						3			
その他のウイルス						1			
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		4		3				
	その他の細菌							1	
その他の病原体			1						

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年53週～2010年7週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	187	30	66	56	17	2		3		2	4	12	14	1			120	
ウイルス	アデノウイルス	6	3	15	10		1	1				3	2				4	
	ライノウイルス	2		6	4							1	1				5	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1			2					2		1						
	単純ヘルペスウイルス																	1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7		2							1		3						13
	EBウイルス		2			2				1		1	2					4
	サイトメガロウイルス											3						
	ムンプスウイルス					2							8					
	麻疹しんウイルス											1						
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19										1							
	RSウイルス	1	1	29	2													7
	ノロウイルス			1	26													7
	ロタウイルス				5													1
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB	1																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	159	1	5														1	
デングウイルス(抗体を含む)																	3	
その他のウイルス				1														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		7															
その他の細菌																	1	
その他の病原体			1															